

## 第 2 期江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

## 1 第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定背景

## (1) 現まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

- ①国は「まち・ひと・しごと創生法」（平成 26 年 11 月）に基づき、令和 42 年（2060 年）に 1 億人程度の人口を確保する長期ビジョン「まち・ひと・しごと創生ビジョン」と平成 27～31 年度の政策目標と施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定（平成 26 年 12 月閣議決定）した。
- ②江別市においても、人口の現状分析・将来展望を示す「江別市人口ビジョン」と平成 27～31 年度の基本目標と施策を示した計画である「江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「総合戦略」という。）を平成 27 年 10 月に策定した。

## (2) 総合戦略の位置付け

「えべつ未来づくりビジョン〈第 6 次江別市総合計画〉」の個別計画

## 2 第 2 期総合戦略策定の趣旨

- ①現総合戦略は令和元年が計画最終年度にあたることから、次年度以降も切れ目のない人口減少対策に取り組むとともに新たな課題にも対応するため、今後取り組むべき施策について再構築が必要である。
- ②江別市が、市民や企業などと一体となって人口減少対策に取り組むために、最新の統計に基づく将来推計人口や直近の社会変化から目指すべき将来像と基本方針を示すことが必要である。
- ③総合戦略の策定は「まち・ひと・しごと創生法」に基づく地方版総合戦略の位置付けであり、地方創生推進交付金等の実質的な交付要件であることから、国の新たな政策を勘案した見直しが必要である。

## 3 第 2 期総合戦略の計画期間

- ①国の「第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間は令和 2～6 年度の 5 か年である。
- ②国の動向と連動した効果的な施策を実施するため、江別市の総合戦略も国と同期間とする。

## 4 全体構成

- ①現在の全体構成と同じく、「江別市人口ビジョン」と「江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の 2 構成とする。
- ②江別市人口ビジョン（対象期間：令和 72 年度まで）  
江別市における人口の現状を分析し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示すもの。
- ③第 2 期総合戦略（計画期間：令和 2～6 年度）  
現行の総合戦略の進捗と人口ビジョンを踏まえた今後 5 か年度の数値目標や基本的方向、具体的施策や重要業績指標（KPI）を示すもの。

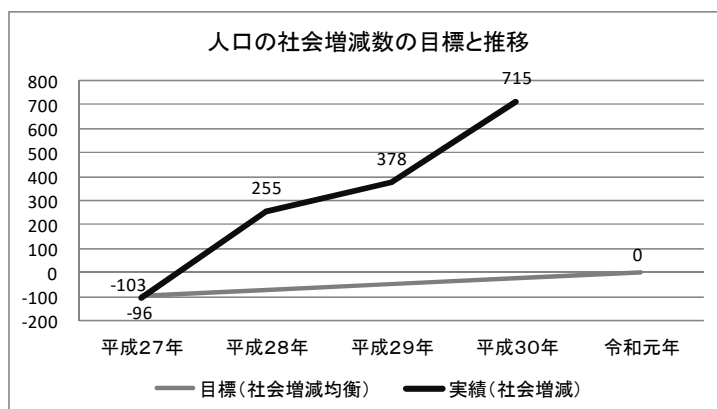
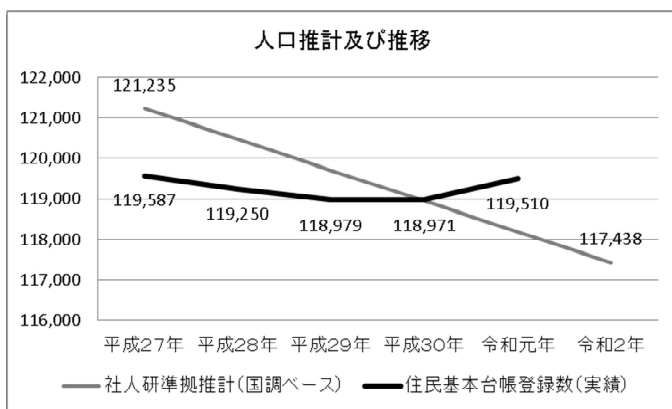
## 5 第2期総合戦略の策定スケジュール

- ①「江別市人口ビジョン」は、最新の統計数値や状況の変化を踏まえ、人口の将来展望について大きな変化がないか検証を行う。
- ②総合戦略については、有識者会議による検討、庁内検討、議会審議を経て策定する。
- ③総合戦略に市民意見を的確に反映させるため、パブリックコメントの募集に加え、子育て世代や大学生による懇談会を実施する。

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> <li>●子育て世代懇談会</li> <li>●大学生懇談会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●若手職員による庁内座談会</li> <li>●有識者会議①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●庁内本部会議①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国の総合戦略閣議決定</li> <li>●庁内意見集約</li> <li>●有識者会議②</li> <li>●庁内本部会議②</li> <li>●総合戦略素案策定</li> <li>●市議会総務文教常任委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パブリックコメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●最終案取りまとめ</li> <li>●有識者会議③</li> <li>●市議会総務文教常任委員会</li> <li>●庁内本部会議③</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●計画公表</li> </ul>

## 6 現総合戦略の評価

### (1) 人口



### (2) 数値目標

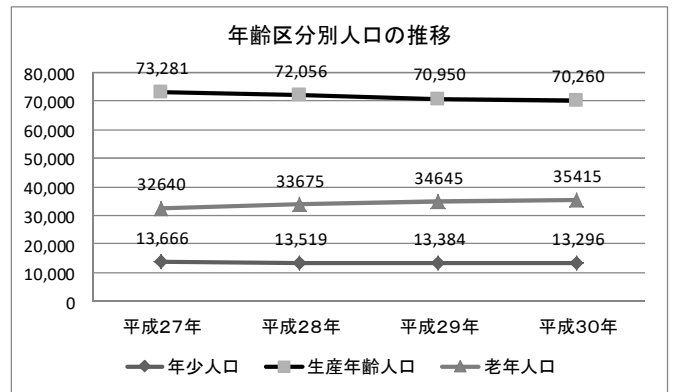
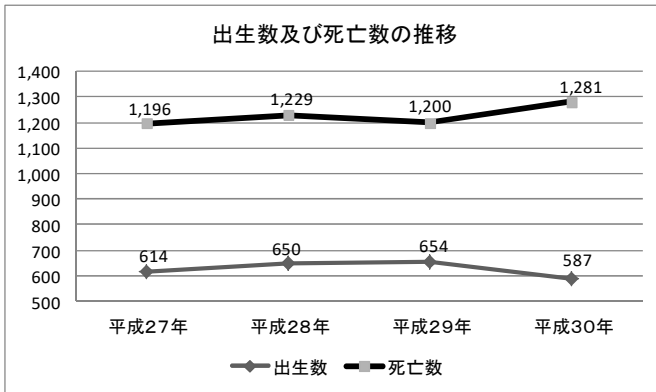
基本目標	1 しごと	2 人の流れ	3 出産・子育て	4 安心・健康	合計
目標達成	1	1	0	2	4
基準値より改善	1	1	2	0	4
基準値と同じ又は悪化	0	1	0	0	1

### (3) 重要業績指標 (KPI)

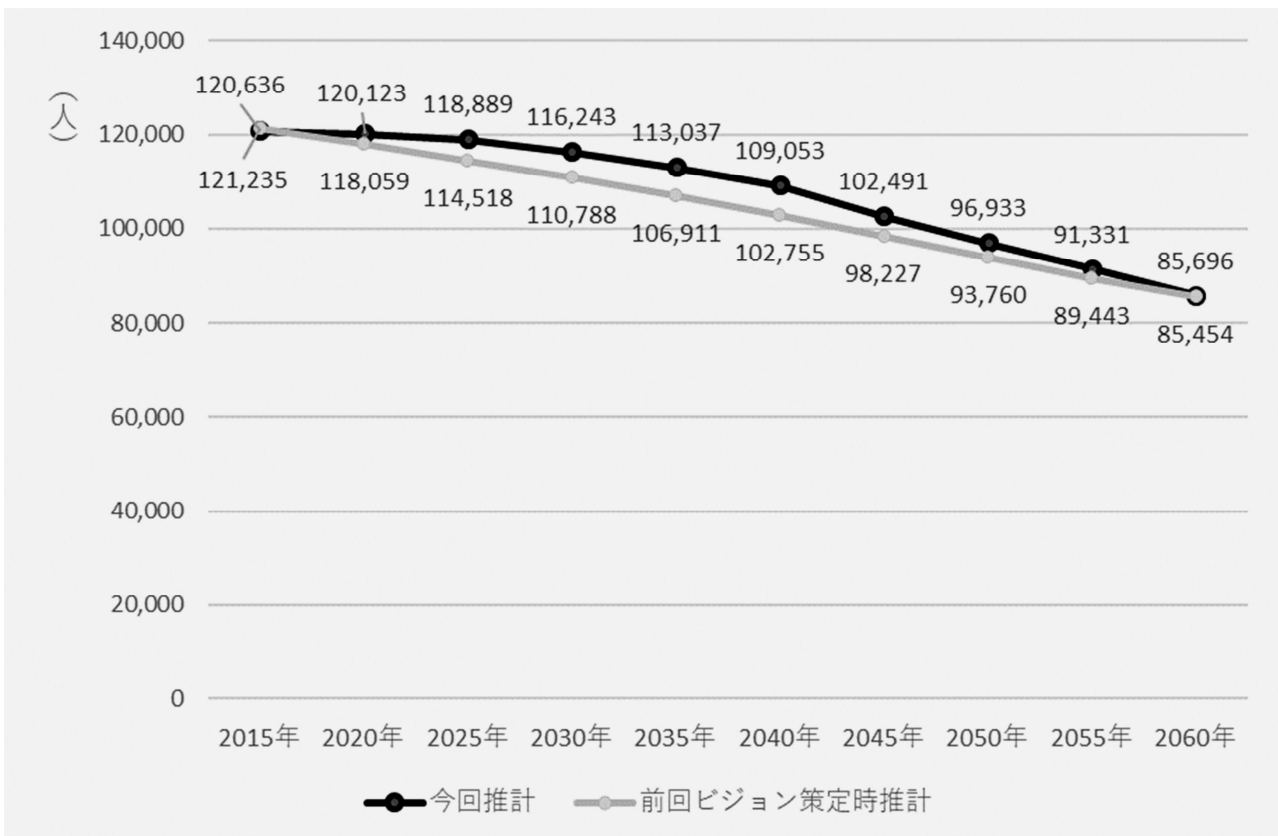
基本目標	1 しごと	2 人の流れ	3 出産・子育て	4 安心・健康	合計
目標達成	5	6	2	1	14
基準値より改善	11	8	5	7	31
基準値と同じ又は悪化	1	3	1	4	9

### (4) 江別市の社会状況の変化

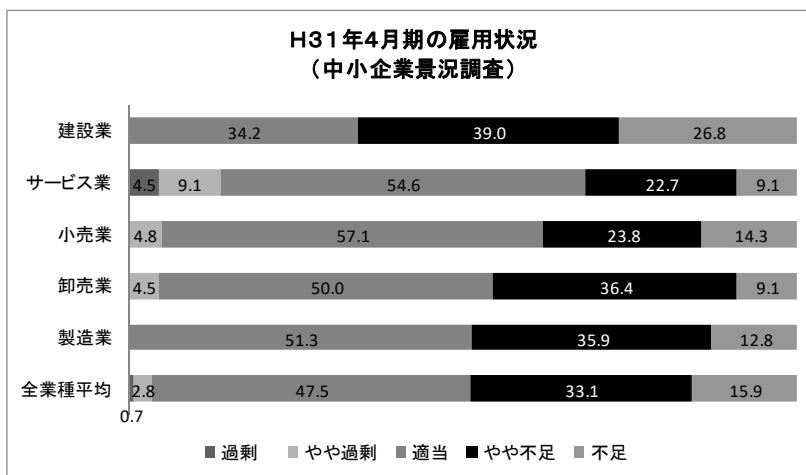
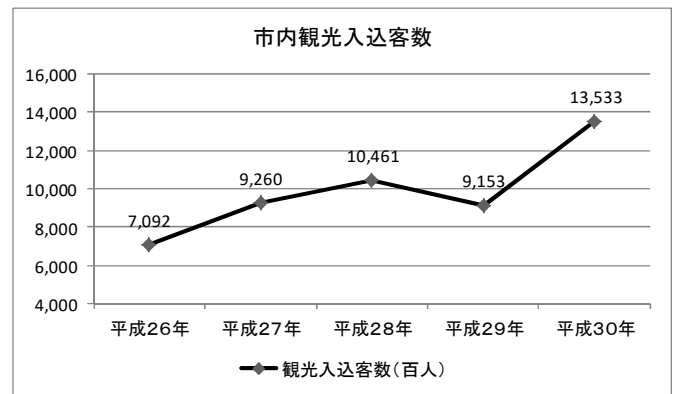
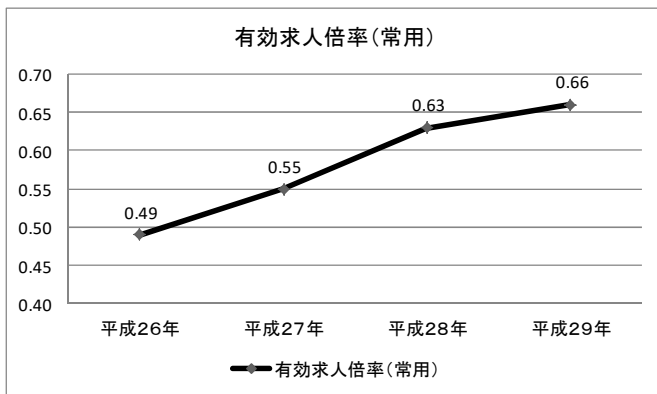
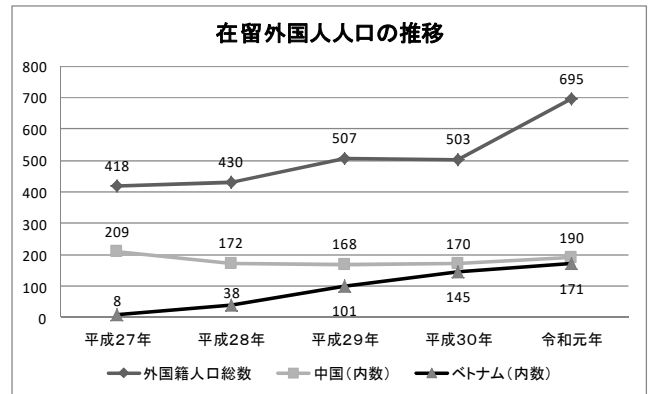
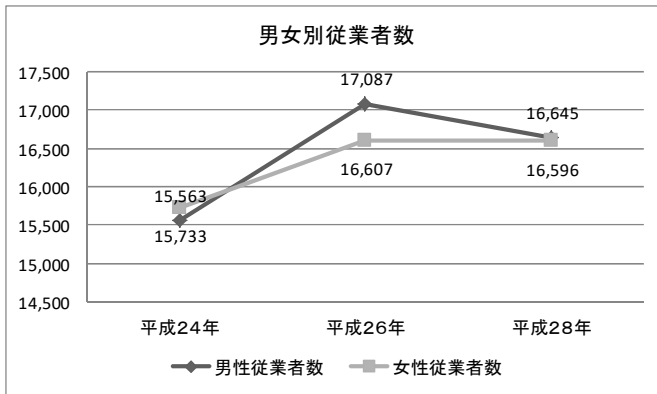
#### ①人口の推移



#### ②人口推計



### ③直近の社会変化



## 現総合戦略と国の第2期総合戦略の比較

### 現江別市総合戦略（H26～R元）

#### 基本目標1 しごとをつくり、安心して働けるようにする

- (1) 産業間連携等による産業の活性化
- (2) 農業と第2次産業・第3次産業との連携による広域的な展開
- (3) 雇用の創出と人材育成の支援

#### 基本目標2 えべつへの新しい人の流れをつくる

- (1) 大学が活躍するまちづくり
- (2) 地域資源の活用による観光の振興
- (3) ニーズに合わせた効果的な情報発信

#### 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育てを支援する

- (1) 社会全体で子どもを産み育てる環境づくり

#### 基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしと健康を守るとともに、地域と地域を連携する

- (1) 駅を中心とした暮らしやすいまちづくり
- (2) 多様な主体が協働するまちづくり

### 国の第2期総合戦略（2020年度の取組）

#### 基本目標1 地方にしごとをつくり安心して働けるようにする、これを支える人材を育て活かす

- (1) 「地域人材支援戦略パッケージ」等による人材の地域展開
- (2) 新たなビジネスモデルの構築等による地域経済の発展
- (3) 「海外から稼ぐ」地方創生
- (4) 地方創生を担う組織との協働
- (5) 高等学校・大学等における人材育成

#### 基本目標2 地方への新しいひとの流れをつくる

- (1) 地方への企業の本社機能移転の強化
- (2) 企業版ふるさと納税の活用促進による民間資金の地方還流
- (3) 政府関係機関の地方移転
- (4) 「関係人口」の創出・拡大
- (5) 地方公共団体への民間人材派遣
- (6) 地方の暮らしの情報発信の強化

#### 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

- (1) 個々人の希望をかなえる少子化対策
- (2) 女性、高齢者、障害者、外国人等が共生するまちづくり

#### 基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

- (1) 交流を支え、生み出す地域づくり
- (2) マネジメントによる高付加価値化
- (3) Society5.0の実現に向けた技術の活用
- (4) スポーツ・健康まちづくりの推進

## 第2期江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子（案）

### 【現段階で想定している施策や取組】

#### 基本目標1 しごとをつくり、安心して働けるようにする

(1) 雇用の創出と人材育成の支援

例) 大学生の市内企業有給インターンシップ、高校生の市内就職支援など

(2) 産業間連携等による産業の活性化

例) 市外からの観光誘客拡大、食を中心とした地場産品販路拡大支援など

(3) 「海外から稼ぐ」地方創生

例) 地場加工食品の海外輸出の拡大など

(4) 大学等との連携による若者の地域定着促進

例) 市内大学生の地域活動への補助など

#### 基本目標2 えべつへの新しい人の流れをつくる

(1) 企業版ふるさと納税の活用促進

例) 市外に本社がある企業へのPRの拡大、具体的事業の提案など

(2) 移住支援と「関係人口」の創出・拡大

例) 移住支援、市内大学生のインターンシップや地域イベントへの参加拡大など

(3) ニーズに合わせた効果的な情報発信

例) 市外子育て世帯への江別市の住環境PRの拡充など

#### 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、 誰もが活躍できる地域社会をつくる

(1) 個々人の希望をかなえる少子化対策

例) 保育所や放課後児童クラブの待機児童の解消など

(2) 女性、高齢者、障害者、外国人等が共生するまちづくり

例) 女性や高齢者、障がい者への新規就業支援、外国人地域共生支援など

#### 基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしと健康を守るとともに、 地域と地域を連携する

(1) まちづくりにおける地域連携

例) さっぽろ連携中枢都市圏における連携事業など

(2) 多様な主体が協働するまちづくり

例) 市民、自治会、団体、企業、大学等との連携強化など

(3) 生涯活躍のまち・健康まちづくりの推進

例) 生涯活躍のまちの推進、健康増進活動の推進など